

第48回

令和8年度県民芸術劇場公演

Das 48. Narashino Beethovens Neunte

ドイツ連邦共和国大使館
東京

習志野第九演奏会



バス
加藤宏隆

ソプラノ
盛田麻央

指揮
大井 剛史

メゾソプラノ
富岡明子

テノール
山本耕平

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

©Ayane Shindo

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

管弦楽: 千葉交響楽団

合唱: 習志野第九合唱団

(合唱指導: 神尾 昇 / 練習ピアニスト: マグルーダー 雅子)



ピアノ
正住真智子



ソプラノ
高橋 広奈



テノール
高柳 圭

合唱幻想曲ソリスト

L.v. ベートーヴェン 作曲
Ludwig van Beethoven

第1部: 合唱幻想曲 作品80

Fantasie für Klavier, Chor und Orchester c-moll op.80

第2部: 交響曲第九番 ニ短調『合唱付』 作品125
Symphonie Nr.9 d-moll op.125

2026年 **12月20日** **日**
市川市文化会館 大ホール

13時15分開場

[13時45分から
指揮者によるプレトーク]

14 時開演

習志野文化ホール長期休館により本年は市川市文化会館での開催となります。

・JR本八幡駅南口より徒歩10分、京成八幡駅より徒歩15分
・都営新宿線本八幡駅A3出口より徒歩10分

入場料【全席指定】 S席 3,500円 A席 2,500円

※6歳～入場可(親子室等はございません)

※車椅子ペア券は7,000円。ご利用の場合は12月19日(土)までに要予約

プレイガイド

10/2(金)
販売開始

- 習志野市商店会連合会 サンロード津田沼6階(京成津田沼駅) 平日10時～17時 ☎047-455-1955
- 市川市文化会館
 - ①市川市文化振興財団オンラインサービス(座席指定購入可) ▶▶▶
 - ②窓口販売 ③電話予約 ☎047-379-5111



■主催: NPO法人 習志野第九合唱団 / 千葉県 ■共催: 公益財団法人習志野市文化スポーツ振興財団 / 習志野市芸術文化協会
■後援: 習志野市教育委員会 / ドイツ連邦共和国大使館 / 千葉県日独協会 / 習志野市音楽協会 / 全日本「第九を歌う会」連合会

お問い合わせ

習志野第九合唱団 (土居)
☎080-6533-0775
✉narashino.daiku@gmail.com
🌐https://narashino-dai9.org



Profile

大井 剛史 (指揮) Takeshi OOI, Conductor

東京佼成ウインドオーケストラ常任指揮者。東京藝術大学指揮科を卒業後、同大学院指揮専攻修了。1996年安宅賞受賞。2008年アントニオ・パドロティ国際指揮者コンクールで第2位入賞。在学中より東京二期会、新国立劇場などのオペラ公演で副指揮者をつとめ、2002年「ペレアスとメリザンド」(ドビュッシー)を指揮してデビュー。その後はオペラのほかバレエ、ミュージカル、日本舞踊との共演など多くの舞台公演を指揮。仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者(2000～2001)、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)常任指揮者(2009～2016)、山形交響楽団指揮者(2009～2013)、同正指揮者(2013～2017)、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者(2014～2024)を歴任。このほか全国の主要オーケストラを指揮している。レパートリーは極めて広く、オーソドックスな管弦楽/吹奏楽の作品を中心として、現代音楽の初演、ゲーム音楽、映画音楽、ポップスなどありとあらゆる音楽を手がける。トーク付きのコンサート、また子供のためのコンサートなどを通じて、より多くの方々に音楽に親しんでいただくことに情熱を注いでいる。東京藝術大学音楽学部器楽科客員教授(吹奏楽)、尚美ミュージックカレッジ専門学校客員教授。

盛田 麻央 (ソプラノ) Mao MORITA, Soprano

国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラスを優秀賞及び奨励賞を授与され修了後、渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院修士課程を満場一致の最優秀にて修了。第8回エレナ・オプラスツォワ国際声楽コンクール第3位、第17回日仏声楽コンクール第1位、第12回東京音楽コンクール声楽部門第2位など多数受賞。これまで東京二期会『魔笛』パミーナ、『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、日生劇場『サンドリヨン』題名役の他、『椿姫』題名役等を行い、透明感溢れる美声と堅実な音楽性で絶賛される。コンサートでも主要オーケストラと多数共演。最近ではプロムシュテット指揮N響ニールセン「交響曲第3番」、上岡敏之指揮読響モーツァルト「レクイエム」、日本フィル『仮面舞踏会』(セミ・ステージ形式)オスカルなどで好評を博す。NHK「リサイタル・パッショ」、「クラシックTV」等にも出演。二期会会員。

富岡 明子 (メゾソプラノ) Akiko TOMIOKA, Mezzo Soprano

東京藝術大学声楽科卒業、同大学大学院修了。修了後にローム音楽財団奨学生として、イタリア・パルマ音楽院に学び、首席にて学位取得。日本音楽コンクール第2位はじめ、国内外での受賞歴多数。パルマ歌劇場『試金石』クラリーチェ、ベザロ・ロッシーニフェスティバル『ランスへの旅』マッドレーナ等で出演。帰国後は東京二期会『ノルマ』アデルジーザ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラ、『イル・トロヴァトーレ』イネス、小澤征爾音楽塾及び日生劇場『セビリアの理髪師』ロジーナ、新国立劇場『イオランタ』ラウラ、東京文化会館『子供と魔法』子供等を行い、高評を得る。コンサートでも「第九」をはじめ、モーツァルトやヴェルディ「レクイエム」、メンデルスゾーン「真夏の夜の夢」、マーラー「千人の交響曲」等、ソリストとして活躍。第80回日本音楽コンクール第2位等多数入賞。東京藝術大学非常勤講師。二期会会員。

山本 耕平 (テノール) Kouhei YAMAMOTO, Tenor

東京藝術大学声楽科卒業、同大学大学院首席修了。ミラノ・ヴェルディ音楽院修了。イタリア声楽コンクール第1位、日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞等受賞多数。オペラでは『ドン・カルロ』タイトルロール、『リゴレット』マントヴァ公爵、『椿姫』アルフレード等主要役を演じ、2022年にはバージニア州ウィリアムズバーグ・オペラ『ラ・ボエーム』に主演し、アメリカデビュー。近年では、東京二期会『午後の曳航』(三島由紀夫原作・宮本亞門演出)登、ルル』アルヴァ、日本・ベトナムの国交50周年記念オペラ『アニー・姫』荒木宗太郎で出演。コンサートでも「第九」等で出演の他、「NHKニューイヤーオペラコンサート」、「ららら♪クラシック」、「東急ジルベスターコンサート」等メディアへの出演も多く、多方面で活躍の場を広げている。キングレコードより『Mi manchi』『Non t'amo più』をリリース。令和4年度鳥取県文化奨励賞。とっとりふるさと大使。米子市首都圏観光大使。二期会会員。

加藤 宏隆 (バス) Hirotaka KATO, Bass

東京藝術大学卒業。卒業後に渡米。ジョンズ・ホプキンス大学ピーボディ音楽院、インディアナ大学ジェイコブズ音楽院にて学ぶ。東京二期会『パルジファル』グルネマンツ、『タンホイザー』ヘルマン、『ファウストの劫罰』ブランデル、C. ミョンフン指揮『ファルスタッフ』ピストーラ、グランドオペラ共同制作『カルメン』ダンカイロ、日生劇場『連隊の娘』オルテンシウス等出演。東京春祭リッカルド・ムーティ「イタリア・オペラ・アカデミー」では、『マクベス』バンコを演じ、好評を博す。コンサートでは、モーツァルトやフォーレ「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、パッサ「マニフィカト」、「口短調ミサ曲」、「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、ベートーヴェン「第九」、「ミサ・ソレムニス」等のソリストとしても活躍。パッサ・コレギウム・ジャパン声楽メンバーの中核を担う等、宗教音楽の分野にも力を入れている。二期会会員。

正住 真智子 (ピアノ) Machiko SHOJU, Piano

兵庫県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て、同大学院修士課程修了。東京藝術大学在学中にアリアドネ・ムジカ賞、アカンサス音楽賞、藝大クラヴィア賞、同声会賞を受賞。大学院修了時にピアノ演奏優秀者によるジョイントリサイタル出演者に選ばれる。2008年オランダ演奏旅行に派遣され、コンセルトヘボウなどで演奏。12年迫昭嘉指揮・藝大フィルと共演。ブダペスト、東京、神戸、芦屋、浜松などでのソロリサイタルをはじめ、多くの演奏会に出演。また、アンサンブルピアニストとして多くの演奏家と共演。これまでにピアノを渡辺純子、鳥居知行、芹澤佳司、角野裕の各氏に師事。2018年～2022年度東京藝術大学ピアノ科非常勤講師。2016～2022年度 習志野第九合唱団練習ピアニスト。2018年第41回習志野第九演奏会ではベートーヴェン作曲「合唱幻想曲」のピアノ・ソリストとして、海老原光指揮・千葉交響楽団、習志野第九合唱団と共演。今回、習志野第九演奏会2度目の登場となる。

千葉交響楽団 (管弦楽) Chiba Symphony Orchestra

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぎ、2016年10月に千葉交響楽団と改称した。定期演奏会をはじめ、県民芸術劇場や各地での演奏会など、毎年およそ50回のコンサートを行い、千葉県の音楽文化の向上に努めている。また、次代を担う子どもたちに向けては、千葉県及び各市町村教育委員会の共催事業である「小中高学校音楽鑑賞教室」を毎年50校ほど実施するとともに、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏や各種室内楽など、あわせて年間およそ150回のコンサートを行って、音楽の素晴らしさを伝え続けている。2016年4月に音楽監督として山下一史氏を招聘し新たな挑戦を始め、新鮮で熱気あふれる演奏は、多くの千葉県民の皆様から支持を得ており、「おらがまちのオーケストラ」と親しまれ、愛されるオーケストラとしての地位を着実に築いている。2023年度より、君津市でも定期演奏会を始める。

習志野第九合唱団 (合唱) Narashino Daiku Chorus

第48回習志野第九演奏会を主催する習志野第九合唱団は、市民公募の合唱団として、1978年の習志野文化ホール開館とともに誕生し、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった2020年を除き、毎年習志野文化ホールで演奏会を重ねてきた。しかし現在習志野文化ホールが長期休館中のため、2023年度からは他市で演奏会を継続している。コロナ禍前は習志野市や周辺地域から約300名が参加する大合唱団だったが、種々の制約から、今年度は190名の団員が、8月30日からの練習で演奏会を迎える。2006年にNPO法人となって以降、習志野第九演奏会を主催するとともに全国の第九演奏会への派遣など対外活動にも力を注いでいる。

会場案内



- ▶ 総武線本八幡駅南口徒歩10分
- ▶ 京成線八幡駅より徒歩15分
- ▶ 都営新宿線本八幡駅A3出口徒歩10分